

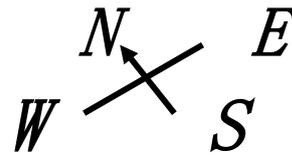
藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡
(略称) 藤沢エコネット

2019年8月1日

第303号



主
な
記
事

- ・「花はどこへ行った」を観て
- ・参院選投票率は ・環境ホルモン
- ・至福の朝食～パラオ
- ・放射能測定値・福島っ子保養

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎ / F A X 0466-87-4922

核兵器廃絶を！と 原爆展を開催

今回で5回目の原爆展。7月22日から3日間開催され会場になっている辻堂駅前の生協の店の来店者は、通りすがりに展示は見ていくのですが、集会室でDVDを見たり、被爆者の話を聴くのはほんの一握りです。初回から藤沢市と藤沢市教育委員会の後援を受けて公共施設にチラシを置いたり、新聞掲載の依頼もしてきました。残念ながら参加者の少なさは相変わらずでした。

でもアンケートには、たまたま買い物に来て2人のお嬢さんと被爆者の生の話を聴く事ができて、本当に良かったとの記入があり、たとえわずかでもそう思ってくださいる方の存在には勇気付けられます。

神奈川県在住の被爆者が作成された詩画集「忘れられないあの日」や被爆直後の写真「原爆と人間」の写真に加えて、今年は広島市立基町高校の生徒さんが描いた原爆の絵を展示しました。被爆者の高齢化により高校生がその思いを受けついで被爆者と二人三脚で創作した126作品の中から10点を広島平和記念資料館から取り寄せて展示。若者が描いたということはかなり注目を集めたので、来年はこの展示を充実させようと思います。

被爆体験談は毎回お願いしている藤沢在住の神宮弘道さんだけでなく、今回は茅ヶ崎から榎村より子さんという96歳の方を迎えました。

言葉には尽くせない辛い体験を乗り越えて生きてこられた被爆者のお話が一番印象的だったと多くの皆さんがアンケートに書いてくださっています。

私たちピースリレー・ふじさわでは、2017年7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」に署名・調印しない日本政府に対して「もっと協力するよう藤沢市議会として意見提出を求める請願」を一昨年引き続き昨年の11月市議会に提出しましたが、一昨年と同様、総務常任委員会では採択、本会議では不採択になりました。非核平和都市宣言だけでなく、非核平和条例を全会一致で採択した藤沢市議会としてのこの事実を市民に広く知らせる良い機会であった原爆展でしたが、そのチャンスを生かすことができなかつたことが心残りです。

(島田啓子)



セミの羽化 宮地氏撮影

参院選の投票率は？

「盛り上がりに欠けた」と低投票率が話題になっている参議院選挙ですが、地域差はあります。県別に高い順で並べると、

(1) 山形 60.74%、(2) 岩手 56.65%、
(3) 秋田 56.29%、(4) 新潟 55.31%、
(5) 長野 54.29%。いずれも野党統一候補が当選。逆に、低い順に並べると、

(1) 徳島 38.59%、(2) 宮崎 41.79%、
(3) 高知 42.39%、(4) 福岡 42.85%、
(5) 青森 42.54%。いずれも自民候補が当選しています。

争点が曖昧になり、関心が薄れるほど投票率は下がり、与党有利になる、これまでも言われてきたことですが、如実に示した数字だと思います。

ですから自民党の戦術は、徹底した争点無視でした。安倍首相は改憲が争点であるかのような発言を繰り返しましたが、これはアベノミクス破綻や原発問題、外交の失敗、そして年金問題など生存権に直接かかわる対立を争点化させないための争点偽装でした。

NHKをはじめとするマスメディアも同調。選挙以外の話題を探して選挙報道を圧縮し「盛り上がりがない選挙」を演出していました。それでも自民党は大敗、公明や維新が議席を増やしても、改憲派3分の2を維持できませんでした。そこに追い込んだのは、市民運動を土台にした野党共闘でした。

この神奈川、藤沢でどうすれば投票率を上げられるのでしょうか？争点の可視化という意味で、私はやはり環境汚染問題は焦点の一つだと思います。環境汚染に視点を据えることで、基地問題も原発問題も一つになります。

さて、若い人は環境問題に敏感です。市民運動をどう土台作りしていくか、若い人たちと相談して知恵を出し合っていければ、と思います。

(寄稿 鴨志田直紀)



けん玉美演ショーを見入る子どもたちと七夕飾

しました。夕刻より歓迎会と称して七夕飾りを作り、皆で歌を歌い、小学生のけん玉チャンピオンの演技を見学したり、寄付されたけん玉で遊ぶなどをして過ごしました。

翌日午前中は湘南台子ども館で、午後は辻堂海浜公園プールで思いっきり遊びました。3日目の日中は自由行動、夕方はスタッフと一緒にカレー作りをしたり、卓球や読書、けん玉遊びなど思い思いに過ごした後、賑やかに皆でカレーライスを食べました。

夜、子どもたちは紙芝居やスイカ割りなどで遊び、保護者とスタッフは茶話会を持ちました。参加者の日常生活や地域差、母親の不安な思いの一端を知ることができました。

天候の予想も難しく慌ただしい日々でしたが、何事もなく無事に過ごせました。子ども同士は仲良しになり、大人も友達ができました。スタッフと笑顔で別れ行く姿に、4日間が大変有意義な時間であったと感じました。今回は資金繰りも兼ね、スタッフが帰りのバスに添乗し、飯館村視察後に活動を終わりました。

放射線量世界基準の20倍近くの地に帰る友人。甲状腺ガンの不安を抱え、発病しても原発事故とは無縁と言われ、経過観察からの発病は事故後発病者数にカウントすらされない。子どもに土を触らせず、風を避け、周りに黙って保養に出る。離婚率が高くなった福島。色々気にしないわ、と笑顔で語る頬に涙がこぼれる。皆、我慢しています。(大須賀陽子)

ふくしまっ子リフレッシュ in 湘南

今夏も善意ある方々の寄付に依り保養活動ができました。お力添えに心より感謝申し上げます。7月22日、参加者20名は6時間かけ慶応大学滞在棟に到着

「花はどこへいった」を見て

7月10日、藤沢駅南口から歩いて3分のエコストアパパラギ(藤沢市鵜沼石上1-3-6)で坂田雅子監督作品、花はどこへいったが上映されました。

ベトナム戦争のことを知っていますかと書かれているこの映画、坂田雅子さんが、夫のグレッグ・デイビスが肝臓がんで死亡したのは、彼が北軍兵士として送られたベトナムの戦場で浴びた枯葉剤が原因ではないかと友人に示唆され、ベトナムに行きます。

彼女がそこで目にしたのは、戦後 30 余年経ても今なお、ダイオキシンを含んだ枯葉剤が、がんや生まれながらの障害を起し、大地を蝕み続けている現実でした。受難を引き受けたベトナムの人々の家族愛と平和への思いを描き、戦争や枯葉剤被害の実態に静かに迫っています。ベトナム戦争で散布された「エージェント・オレンジ」にはダイオキシンが含まれていたため、ベトナムでは今も多くの人々が重い病気や障害に苦しんでいます。ダイオキシンはごみの焼却や、化学物質の製造過程で発生する化学物質です。一度発生すると大気中や土に長期間残留します。人体に及ぼす影響としては、発がん性が指摘されていますが、脂肪に溶けやすい為、脂肪分の多い魚、肉、乳製品などから日常の食事を通して摂取されているのが現状です。

50 年前レイチェル・カーソンは次のように警告しました。化学物質は放射能と同じように不吉な物質で、世界のあり方、そして生命そのものを変えてしまいます。今のうちに化学薬品を規制しなければ、大きな災害を引き起こすことになると「沈黙の春」で述べています。

戦争の傷痕は当時生まれてさえいなかった子ども達に国境を越えて残る。50 年前の警告は聞かれず、未来の世代に再び負の遺産を残さないように、今私たちに何ができるだろう。当時アメリカ政府が「人体に影響なく、土壌も 1 年で回復する」と言った枯葉剤の被害は今も続く。

本作は枯葉剤の刻印を背負ったベトナム・アメリカ双方の子ども達の困難と勇気を描いています。

坂田雅子監督による第 2 作「沈黙の春を生きて」に、皆様是非是非、見に来てください！

(藁谷美根子)

身のまわりの環境ホルモン

久しぶりに聞いた環境ホルモンのお話でした。進行は武本さん、講師は中下裕子弁護士（ダイオキシン環境ホルモン対策国民会議代表）のお話は特に

子育て世代に聞いて欲しい内容でした。

『環境ホルモン最新情報～赤ちゃんが危ない』という冊子をいただき、改めてその物質が健康を蝕むものであることを再確認させられました。

“環境ホルモン”はホルモンに似た物質で内分泌かく乱物質と呼ばれ 1990 年代に世論を騒がせてきた。

男性の精子減少、不妊症、流産などは内分泌かく乱物質が原因とされています。また乳がんは近年 30 年で 3~4 倍に増え、前立腺がんも増え、免疫系では脳神経の異常で、特別支援学級に通う子どもが増加、発達障害を持つ子ども、アレルギーやぜん息などの疾患に悩まされている人があふれていると言います。

ごく微量でも胎児に影響を与え子ども、孫の代も影響すると。中下さんは公害問題にも力を注ぎ東京都の公害対策委員長や環境省などの委員も歴任し、前述の国民会議での法律規制の提言を發し環境ホルモンから人間を守る運動を続けています。

プラスチックから出る化学物質 ビスフェノール A 缶詰の内側の樹脂からも検出、プラスチックを加工しやすくする可塑剤はフタル酸エステル類、ポリ塩化ビニルの可塑剤はDEHPと呼ばれ、子どもの学習能力に影響を与える。難燃剤などは 100 均のおもちゃにも含まれ、室内空気を汚染する。

研究では胎児期、幼児期の被ばくで 5 歳、7 歳の子どもの注意力、運動能力、IQ 低下の可能性があると示されました。**血液や尿からダイオキシン類、PCB 類、水銀など、臍帯血からも有害物質が検出されると言います。**

生活関連用品、化粧品香料などではパラベン使用、手洗い洗剤のキレイキレイ、洗濯の柔軟剤、シャンプー、ボディソープ、合成ムスク、ベビーローション、赤ちゃんお尻ふき、**殺虫剤 農薬 医薬品 食品**では妊婦の魚(キンメダイ マグロなど)摂取量に注意が必要と言います。

気を付けることは・輸入作物は農薬使用無しのものを(レモンなど)・輸入缶詰はビスフェノール A を使用している可能性あり・食器は陶器やガラス製の物を使う・「抗菌」「塩ビ」製品は使わず「防水スプレー」

も使わないなど日常暮らしの中で気を付けないと、特に妊婦や子どもには製品表示を見て安全なものを使って欲しいと思います。(日比遥)



至福の朝食～パラオ

ヤップを発って3日間、予想通りの強風向かい風と波で悩まされました！それでも、何とか土曜日の日没前には到着しました。未だ気象庁発表はないと思いますが、パラオの北西に熱帯低気圧があります。

パラオではこの時期では普通ではない南西の強風が続いています。長年パラオに住む友人が、「この10年で完全に風のパターンが変わった！」と言います。

普通に日本で暮らしていると感ずることがないよう



な気候変動による変化を海では嫌と言うほど実感しています。たぶん、数日後この熱帯低気圧は、発達しながら台湾方面に北上しその後転向し沖縄、九州方面に台風として進むと予想してい



ます。もしかして2つの台風が日本に向かうかもしれません。(僕の勝手な予想)

決して冒険の航海なわけではありませんが、不眠不休の航海を終えた翌朝、「世界自然遺産」の海、船上で釣れた魚で至福の朝食！ちなみに、(ヤップを発った日の朝だけは静かな海、そして虹)釣れた魚は「イトヨリダイ」。しかし、至福の時間はそんなに長くは続きませんでした、...

(太平洋航海中 2018.5 武本匡弘)

放射能測定値 (市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 ($\mu\text{Sv/h}$) 地上 50cm

7/ 8	慶応大学南ゲート	0.044
7/17	遠藤ヤマユリ園	0.017
7/17	湘南藤沢徳洲会病院前	0.039
7/30	慶応大学滞在棟前	0.022
7/25	福島駅前広場	0.101
7/26	飯館村試験農場	0.279

ECONET INFORMATION

▲ノー・ウォー横浜展 (第17回)

8月12日(月)～18日(日)9:00-18:00

初日 13:00- 入場 無料

場所＝神奈川県民ホール ギャラリー

作家による作品展 詩の朗読 神奈川フィル所属の音楽家による演奏 トーク 映画鑑賞など

問合せ 090-1263-0843 藤井



▲ふじさわ・不戦の誓い平和行動

歌や踊り 市民と議員によるスピーチなど

8月15日(木)16:00-18:00

辻堂駅北口2F デッキ

主催/問合せ ふじさわ不戦の誓い平和行動実行委員会
090-9019-1350

▲「沈黙の春を生きて」映画鑑賞と監督のトーク

8月28日(水)14:00- 18:30- (2回)

エコストアパパラギにて ¥1000

主催/申込み エコストアパパラギ 0466-50-0117

▲第45回 藤沢母親大会

記念講演「人間の体と日本の農業～あふれる輸入農産物」

小林由紀夫さん(多古町旬の味産直センター)

分科会「プラスチックさんさようなら」ほか2つ

9月14日(土)9:30～ 藤沢市民会館

主催：第45回実行委員会 後援：藤沢市 ¥500

▲藤沢エコネットから

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

2019年度分会費の納入をお願いいたします

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 ㊿ ㊿エコネット

◆事務局会議 8月3日(土)14:00～

プラザむつあい

《編集後記》参議院選挙の結果、与党と日本維新の会など改憲勢力は3分の2を割り込んだ。平和憲法を守るという民意が力を増してきている。投票率は戦後2番目に低い48.80%! 格差社会が進み、先が見えない将来に期待できないのだろうか。

74年前の終戦の月を迎え、改めて平和の尊さ、平和外交に徹することの大事さを思う。(A)